

## 普及活動情勢報告（平成30年1月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

### 関係機関と連携し環境制御技術を推進します。 ～中央西地区環境制御技術普及推進会議開催～



協議内容について検討する参加者

12月25日、JA営農指導員と県関係職員を集めて中央西地区環境制御技術普及推進会議を開催しました。

今回は、これまでよりも時期を早め、生産者を除く関係機関のみの会議とし、環境制御技術を更に進めていくため、各普及課・所毎に管内JA等とのPT会を開催して、個々の農家への対応を強化していくことで同意を得ました。また、各実証は、品目や炭酸ガスの施用量などについても検討し、理解を深めました。

農業振興センターでは、引き続き関係機関と連携・協力し、環境制御技術を推進していきます。

### 新規就農者の育成など先進事例調査を実施 ～いの町吾北地区の農業振興に向けて～



西土佐公社での研修

農業改良普及課は、関係機関と連携し、いの町吾北地区の農業振興を図っています。1月17日、町・JA・集落営農組織の役員、新規就農者で、四万十市の西土佐農業公社への先進事例調査を行いました。

公社の取り組みや、研修生の受け入れ状況は、いの町農業公社と共通点があり、取り組みの状況に質問が多く出されました。簡易雨除けハウスの利用については、「吾北でも新規就農する際に利用できるのでは」との感想もありました。

今後、農業改良普及課は、いの町の複合経営拠点、担い手育成について、町・JA、農業者とも意見交換しながら進めていきます。

### はちきん農業大学中央西地域講座の開催 ～女性の農力向上を目指して～



アシストスーツ着用の様子

1月18日及び22日、農業改良普及課は、環境制御技術の基礎、経営管理のポイント、パワーアシストスーツ試用の内容で講座を開催しました。

環境制御技術と経営管理講座では、「品質向上を目指す品目についてもっと学びたかった」「経営の計画を立てても仕方ないと思っていたが、大事な事と気がついて良かった」等の感想が聞かれました。アシストスーツ試用では、受講生は1人1人、アシストスーツを着用して荷物の上げ下げや歩行等を体験し、その後、感想や意見交換を行いました。

農業改良普及課は、今後も受講生のニーズも取り入れながら講座を開催し、女性の農力向上を目指し支援していきます。